

## 平成20年度から指定管理者制度を導入する公の施設の指定管理者候補者選定結果

北杜市指定管理者候補者選定委員会において選定及び評価を行いました。

### 【公募した施設】

	施設名	申請者数	指定管理者候補者	選定理由
1	北杜市ケーブルテレビ情報連絡施設	2	株式会社ネットワーク北杜	子会社を設立しての管理を予定しているが、親会社の実績を考慮すると信頼性は高い。 市内の民間ケーブルテレビエリアとのサービスの格差もなくなり、むしろ利用者の増加が見込まれる。 また、難視聴地域への対応についても、市と協議し積極的に検討したいとしていることも期待できる。
2	白州・尾白の森名水公園	3	株式会社アルプス	広い構内には温泉施設も併設しており、維持費の増大が懸念されているが、施設の魅力を発揮し確実な集客を確保し売上を伸ばす計画に期待が持てる。 また、地元イベントへの参加協力やレストランの食材を地元から仕入れるなど地域の活性化にも実効性がある。 この他に、防犯・防災などの有事の際の協力体制など地域との結びつきを強調した計画を高く評価した。 なお、株式会社アルプスは平成18年度より北杜市の施設の中でもとりわけ集客の多い、三分一湧水館、道の駅南きよさとの指定管理者として良好に管理運営しており、前年より集客を増加させた実績は評価できるものであり、3施設の連携により一層の相乗効果を期待したい。
3	小淵沢町体育施設	4	北杜体育施設管理運営株式会社	高根・長坂の体育施設の指定管理者であり、現在、長坂を拠点として管理を行っており、予約時に他施設を紹介できるなど利用者への利便性が高くなる。 法人の構成団体への業務委託などで維持管理経費の節減が図られているほか、運営面でも、各種大型スポーツイベントなどの実績もあり体育振興にも寄与している。
4	武川町体育施設	3	武川スポーツ公園管理組合	長年、地域のスポーツ振興拠点として利用されてきた施設であり、利用収入を上げることは難しい施設であるが、地域の有志により構成された団体が管理することで、住民本位の施設づくりが可能となるほか、地域力による管理経費の節減にも期待したい。

### 【公募によらない施設】

	施設名	指定管理者候補者	非公募の理由	選定委員会の評価
1	スパティオ小淵沢	株式会社スパティオ小淵沢	この施設は、設立当時より出資法人である株式会社スパティオ小淵沢へ管理を委託していた施設であり、その後の道の駅の増設による集客増加によりさらに順調な運営を行っていることから、継続して指定管理者としたい。	全国の多くの第三セクターが苦境に晒されている中、このスパティオ小淵沢は市の北端のランドマークとして季節を問わず多くの人々が訪れる観光スポットとなっている。 これまでの株式会社スパティオ小淵沢の努力による実績は大いに評価できる。今後とも、これまでの施設イメージを壊すことなく、進歩し続けることを期待する。収支状況においても問題はなく、株式会社スパティオ小淵沢が管理することが適当と評価する。
2	小淵沢町大滝高齢者活動・生活支援促進機会施設	株式会社りほく	全国でも有数の名水の産地として、年々注目度が高まっている大滝地区に設置されたこの施設は、地域に根ざした農協の子会社である株式会社りほくによって管理されており、清らかな自然が育んだ魚や農産物の提供を行っている。 今後も地域の活性施設として、地元との連携を図るためにも株式会社りほくの経営手法に期待し継続して指定管理者としたい。	これまでの経営手法は必ずしも成功しているとは言いが、すばらしい自然条件を備えていることから、アピール方法の改善や地域力を使うことで本来の魅力を発揮することができると思われる。このため、株式会社りほくのノウハウを期待したい。